

就学援助申請書兼世帯票・委任状・口座振込依頼書

前年度に就学援助を
受けた ・ 受けなかった

長与町教育委員会 様						令和 年 月 日		住居の 状況	持家 借家 (家賃月額 円)	
令和8年度において次の理由により就学援助を申請します。										
(申請書)	住所	長与町 番地				児童生徒	氏名		男女	年
	氏名						氏名		男女	年
	電話番号	() -					氏名		男女	年
(同居世帯に住民登録している家族は全員)	氏名	マイナンバー (12桁の個人番号)		続柄	年齢	生年月日		職業(勤務先)又は 令和8年度の在学学校名・学年		
						. .				
						. .				
						. .				
						. .				
						. .				
						. .				
						. .				
						. .				
申請理由 該当する理由に○を付けてください。 ※年齢欄には、令和8年4月1日時点の年齢を記入してください										
1 生活保護を停止又は廃止されたが、なお生活が苦しい。 生活保護の停止・廃止年月日 (年 月 日)										
2 世帯員全員が町民税非課税である。										
3 児童扶養手当を受けている。(証書の写しを添付すること)										
4 ア 経済的に困っている										
イ その他特別な事情										
※4 イ の場合の理由										
※ 2 ～ 4 の理由にて認定された方は、6月～12月に再認定作業を行います。										
所得超過、児童扶養手当支給を停止されている等、支給要件から外れた場合には、就学援助の支給を停止させていただきます。										
委任事項										
就学援助費の請求、受領及び返納(学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費及び体育実技用具費にあつては、請求)に関する一切の権限を、在席学校長に委任します。										
学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費、体育実技用具費については下記口座に振り込んでください。返納が発生した場合は、申請者が返納します。										
個人情報利用について										
就学援助の対象者適格審査及び決定に関する事務のため、申請者及び申請者の属する世帯の世帯構成員に係る生活保護の受給状況、町民税の課税状況、住民基本台帳情報及び児童扶養手当の受給状況を確認することがあります。										
振込先	金融機関名			銀行 金庫・組合		支店	支店コード			
	口座番号	普通預金								
	申請者口座名義	カタカナで記入してください								
学校長意見欄										
1 援助を必要と認めます。						異動 年 月 日				
2 その他意見						転校 転出 生保開始 辞退 その他				
						転出先等				
認定	(認定理由)					年 月 日 上記の者を就学援助費の支給対象者として認定します。				
非認定	1 所得オーバー 2 その他					長 与 町 教 育 委 員 会				

就学援助申請書兼世帯票・委任状・口座振込依頼書

前年度に就学援助を
受けた・受けなかった

長与町教育委員会 様				〇〇年〇〇月〇〇日		住居の	持家		
令和8年度において次の理由により就学援助を申請します。				状況		借家 (家賃月額 55,000円)			
申請書 (保護者)	住所	長与町 嬉里郷659 番地 1 ウレリマンション101号室				児童生徒	氏名	長与 二郎 <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	2 年
	氏名	長与 太郎					氏名	長与 桜子 <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	1 年
	電話番号	(090) 1111 - 1111					氏名		年
同居家族 (同居の世帯に 住んでいる 家族全員)	氏名	長与 太郎	マイナンバー (12桁の個人番号)	続柄	年齢	生年月日	職業(勤務先)又は 令和8年度の在学学校名・学年		
		長与 花子		父	51	S50・4・1	〇〇電気		
		長与 一郎		母	50	S51・4・1	〇〇スーパー		
		長与 二郎		子	14	H23・9・1	長与中学校2年		
		長与 桜子		子	7	H30・8・1	長与小学校2年		
		長与 総一郎		子	6	R1.8.1	長与小学校1年		
				祖父	78	S23・4・1			
申請理由 該当する理由に○を付けてください。				※年 月 日					
1 生活保護を停止又は廃止されたが、なお生活が困難である。				申請理由が「2」「4」の場合、 学生でない世帯員については所得の有無に関わらず住民税の申告が必要となります。					
2 世帯員全員が町民税非課税である。									
3 児童扶養手当を受けている。(証書の写しを添付してください。)									
4 ア 経済的に困っている				特別な事情の場合、別途それを証明する書類をご提出いただき、内容を詳細に確認させていただきます。					
<input checked="" type="radio"/> その他特別な事情									
※4 イの場合の理由									
令和〇年〇月〇日、台風により自宅が罹災したため経済的に子どもを就学させるのが困難な状況にありますので、就学援助を申請いたします。									
罹災の確認できる書類として、罹災証明書を添付しております。									
※2～4の理由にて認定された方は、6月～12月に再認定作業を行います。 所得超過、児童扶養手当支給を停止されている等、支給要件から外れた場合には、就学援助の支給を停止させていただきます。									
委任事項									
就学援助費の請求、受領及び返納(学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費及び体育実技用具費にあつては、請求)に関する一切の権限を、在席学校長に委任します。 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学用品費、体育実技用具費については下記口座に振り込んでください。返納が発生した場合は、申請者が返納します。									
個人情報利用について									
就学援助の対象者適格審査及び決定に関する事務のため、申請者及び申請者の属する世帯の世帯構成員に係る生活保護の受給状況、町民税の課税状況、住民基本台帳情報及び児童扶養手当の受給状況を確認することがあります。									
振込先	金融機関名	〇〇		銀行	〇〇		支店	支店コード	〇〇〇〇
	口座番号	普通預金		〇〇〇〇〇〇〇〇	金庫・組合				
	申請者口座名義	カタカナで記入してください ナガヨ タロウ ※指定金融機関が十八親和銀行であるため、お持ちの方は振込先を十八親和銀行にさせていただきますようお願いいたします。							
学校長意見欄					異動				
1 援助を必要と認めます。 2 その他意見					年 月 日 転校 転出 生保開始 辞退 その他 転出先等				
認定	(認定理由)				年 月 日 上記の者を就学援助費の支給対象者として認定します。				
非認定	1 所得オーバー 2 その他				長与町教育委員会				